

コープ災害ボランティア ネットワークニュース

第40号

2010年7月発行
東京都生活協同組合連合会
コープ災害ボランティアネットワーク幹事会
03-3383-7800

第8回総会&大交流会を開催

2010年7月10日(土)10時30分より第8回総会と、休憩を挟んで交流会が国営昭和記念公園にて開催されました。梅雨明けのような晴天に恵まれ、総会も交流会も和やかに行われました。



司会を務める西幹事

総会

東京都生協連の竹内専務理事の挨拶のあと、東京災害ボランティアネットワーク(東災ボ)事務局長の上原泰男氏のお祝いの挨拶をいただきました

東京都生協連
竹内専務理事



東京災害ボランティア
ネットワーク
上原事務局長



- 第1号議案 2009年度活動報告承認の件
- 第2号議案 2010年度活動計画承認の件
- 第3号議案 2010年度幹事の選出の件

第1号から第3号議案まで提案があり、審議され、全議案は、いずれも全会一致で可決承認されました

2010年度活動方針

- ✪養成講座の取り組みを進めます。
- ✪東京都生協連、他団体と協力連携を強めます。
- ✪CO災ボ会員の活性化を図ります。
- ✪CO災ボに必要な活動について協議・検討を進めると共に情報の受発信に努めます。



ボランティア



地域に広げたいね

議長を務める中村幹事



提案するの屋代表幹事

地域の中でどのような支援が出来るか考えながら、講座のあり方や、行政・他団体との連携など、幹事会で話し合い、具体化していきます。

これからの活動は具体的にどのようにしていくの？



交流会

コープ災害ボランティアネットワークだよ!全員集合!!!

大矢幹事より、炊き出し訓練について説明があり、3つの班に分かれて行いました。

バーベキュー班:野菜を切り、お肉を焼き、焼きそばも作りました。

青空とさわやかな風のなかで、お腹いっぱい! わいわい楽しかった♡

ご飯班:アルファ化米にお湯を入れ、ご飯に。カレーをかけて食べました。



カレー班:手分けして野菜をきり、参加人数を考えてお湯を入れなくてはなりません。チョット多かったかな?





第10期 コープ災害ボランティア・リーダー養成講座がスタート!

2010年度第10期を迎えたコープ災害ボランティア養成講座が7月17日(土)スタートしました。今年度の受講生は29名と若干少なくなっていますが、仲間づくりの交流をしながら学び合います。

開講にあたって

東京
都生協連
竹内
専務理事



受講者がまちづくりのために、地域で力を発揮されることを願った東京都生協連竹内専務理事の挨拶で、講座がスタートしました。

CO災ボ幹事の矢野さんから、この講座は阪神淡路大震災がきっかけとなって始まった。コープは自主性、公益性のもと、力を合わせる。参加者が作っていく場であり、きっかけを育てていく場であることのお話がありました。



大矢 CO災ボ幹事

ミニ学習

「被災者支援を通じて生協理念の社会化における歩み」

東京災害ボランティア・ネットワーク上原泰男事務局長より、阪神淡路大震災で生協が果たしたこと、それがきっかけとなって、東京でも災害ボランティアの活動が始まり、被災地での日常のくらしの再建を支えてきたこれまでの活動を通して、気づき、学んできたこととお話いただきました。



東京災害ボランティア
ネットワーク
上原事務局長



- ☆人の命は何よりも大切にされるもの
- ☆人と人とは支え合い助け合うもの
- ☆人と他者との連携と協働の中で社会的課題の解決に向かうもの

アイスブレイク

初めて会う仲間と仲良くなろう!



まずは、体から、それから心もほぐします



アイスブレイクで会場を和やかにする西幹事。

受講して学びえたことを地域の活動に活かしている中村幹事。



私と養成講座 そして今

中村 佳子さん (第2期生)

地域の子育て支援の活動に関わり、何か人の役に立てると思い受講しました。災害時にはどうなるのか、想像力がつき、地域でのつながりのなかでここで学んだことを伝えていきます。地域でのつながり、人との関わりづくりが大事だと思っています。

今の気分は？
ドキドキ、ワクワク
応募動機は？
役に立つことを身に
着け、人にも伝えたい
など和やかにアイスブレイク。



受講者一人一人が応募動機を交えて自己紹介。業務命令での応募でも、楽しく学べそう。

心がほぐれたところで、グループで交流。被災やボランティア経験者から、役立つ情報がたくさん得られました。

